鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）許可申請書

年　　月　　日

　　　長野県知事　　　　　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 住所  法人にあって は、主たる事 務所の所在地 | （郵便番号　　―　　）  電話 |
|  | ふりがな |  |
|  | 氏名  法人にあって は、名称及び 代表者の氏名 | 印 |
|  | 職業 |  |
|  | 生年月日 | 年　　　月　　　日 |

　　下記のとおり鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）を許可してください。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 捕獲等をしようとする鳥獣 又は採取等をしようとする 鳥類の卵の種類及び数量 |  | |
| 捕獲等又は採取等の目的 |  | |
| 捕獲等又は採取等の期間 | 年　　月　　日から  年　　月　　日まで | |
| 捕獲等又は採取等の区域  特定猟具使用禁止区域又は鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第７条第１項第７号のイからチまでに掲げる区域にあってはその旨 |  | |
| 捕獲等又は採取等の方法 |  | |
| 銃器を使用する場合に あっては猟銃・空気銃所持許可に係る 許可証の番号及び交付年月日 | 許可証の番号 | 号 |
| 交付年月日 | 年　　月　　日 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 捕獲等又は採取等をした後の処置 |  | | |
| （学術研究を目的とする場合） ※研究の事項及び方法 |  | | |
| 鳥獣による生活環境等に係る 被害の防止を目的とする場合  ※被害の状況 |  | | |
| 狩猟免許を受けている場合にあっては当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名、当該狩猟免許に係る狩猟免状の番号及び交付年月日 | 狩猟免許の種類 | 免許 | |
| 都道府県知事名 | 知事 | |
| 狩猟免状の番号 | 号 | |
| 交付年月日 | 年　　月　　日 | |
| 愛玩のための飼養を 目的とする場合  ※鳥獣の種類及び数量 | 申請者の属する世帯に おいて現に飼養している鳥獣の種類及び数量 | |  |
| 申請日以前５年の間に飼養を目的として捕獲等若しくは採取等の許可を受けたことがあるとき又は飼養登録を受けたことがあるときは当該許可等に係る鳥獣の種類及び数量 | |  |

　（備考）１　複数人が同一の目的で捕獲等又は採取等の申請をする場合においては、氏名欄に、代表者の氏名とともに代表者以外の者の数を「ほか○名」と記載すること。

　　　　　２　法人にあっては、職業及び生年月日の記載を要しない。

　　　　　３　捕獲等又は採取等を依頼された者が申請する場合においては、※印を付した欄の記載を省略することができる。

　（添付書類）１　捕獲等又は採取等をしようとする場所を明らかにした図面

　　　　　　　２　銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等をしようとする場合にあっては、当該方法を明らかにした図面

　　　　　　　３　備考の１に規定する場合にあっては、代表者以外の者について必要事項を記載した名簿

　　　　　　　４　捕獲等又は採取等を依頼された者が申請する場合にあっては、付表（鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）依頼書）

　（付表）

鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）依頼書

年　　月　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 住所  法人にあって は、主たる事 務所の所在地 | （郵便番号　　―　　）  電話 |
|  | ふりがな |  |
|  | 氏名  法人にあって は、名称及び 代表者の氏名 | 印 |
|  | 職業 |  |
|  | 生年月日 | 年　　　月　　　日 |

　　下記のとおり鳥獣の捕獲等（鳥類の卵の採取等）を依頼します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 被依頼者 | 住所 |  | |
| 氏名 |  | |
| 職業 |  | |
| 生年月日 | 年　　月　　日 | |
| 捕獲等を依頼しようとする鳥獣 又は採取等を依頼しようとする 鳥類の卵の種類及び数量 |  | | |
| 捕獲等又は採取等の区域  特定猟具使用禁止区域又は鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第７条第１項第７号のイからチまでに掲げる区域にあってはその旨 |  | | |
| 捕獲等又は採取等を依頼する期間 | 年　　月　　日から  年　　月　　日まで | | |
| 捕獲等又は採取等を依頼する目的 |  | | |
| 捕獲等又は採取等をした後の処置 |  | | |
| （学術研究を目的とする場合） 研究の事項及び方法 |  | | |
| 鳥獣による生活環境等に係る 被害の防止を目的とする場合  被害の状況 |  | | |
| 愛玩のための飼養を 目的とする場合  鳥獣の種類及び数量 | 依頼者の属する世帯に おいて現に飼養している 鳥獣の種類及び数量 | |  |
| 依頼日以前５年の間に飼養 登録を受けたことが あるときは当該登録に 係る鳥獣の種類及び数量 | |  |

　（備考）法人にあっては、職業及び生年月日の記載を要しない。